

検察の目線で鋭く

河上和雄弁護士が講演

宮坂建設工業



〔帯広〕宮坂建設工業 社長 は9日、テレビな
(本社・帯広、宮坂寿文)と多方面で活躍している

約1時間半にわたり熱弁を振るった河上氏

河上和雄弁護士を招いた
時局講演会を開いた。会
場となった帯広市内の北
海道ホテルには、100
0人を超える市民が詰め
掛けた。河上氏は、国内
で発生した犯罪や贈収賄
事件の裏側など検察の目
線による鋭い論説を披露
した。

同社の社会貢献活動の
一環として開催。事前に
開催案内を取引先に配布
したり、市内各所に掲示
したため、予想を上回る
数の市民が来場。急ぎよ
第2会場を設けて同時中
継した。

河上氏は外国と比べた
国内の犯罪数と検挙率を
解説した。増加傾向にあ
る外国人の犯罪について
は「自分が育った国との
文化の違いから、差別感
を感じて犯罪を起こすケ
ースが多い」と言及。国
際化社会の流れが進む中
で、今後の大きな課題に
なると説いた。

さらに、聴衆からの裁
判員制度に関する問いに
は「これまで死刑に値す
る事案がないので、本質
的などころまで至ってい
ない。評価は時期尚早だ
と評した。